

東洋英和女学院大学大学院

2008年度前期入学試験

春季選抜 問題

人間科学研究科 修士課程

(臨床心理学領域)

専門分野

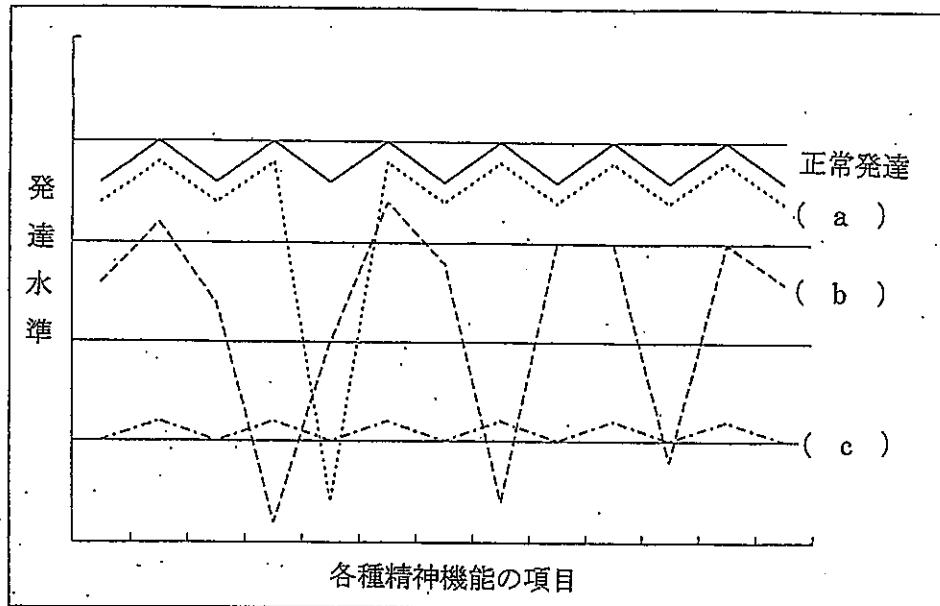
I. 私たちの生活において、一般に「病気」とは、マイナスの価値であるとみなされてきた。特に、身体の「病気」についてはそのように考えられることが多いといえる。しかし、広義の「こころの病気」、すなわち「異常なこころの状態」とみなされる場合には、臨床心理学的な視点から考えてみると、必ずしも否定的な側面だけではないことがある。

下線について、簡単な例を示し、「こころの病気」のもつ肯定的な側面について説明しなさい。

II. 以下の問いに答えよ。

- ① 心理療法（精神療法）過程に生じる「抵抗」について説明せよ。
- ② ユング（Jung, C.G.）の分析心理学理論における「ペルソナ」について説明せよ。
- ③ 「同化（assimilation）」と「調整（accommodation）」について説明せよ
- ④ ロジャーズ（Rogers, C.R.）の提唱した「セラピストの3つの基本的態度」について説明せよ。
- ⑤ 「メタ認知」について、例をあげて説明せよ。

Ⅲ. 次のグラフは、発達障害を図式化したものである。a～c に該当するものを下記から選べ。



発達障害のパターン

出典：山崎晃資（1993）「学習障害」概念の変遷 児童精神医学とその近接領域 vol34 p325-330 を参考に作成

- ①学習障害    ②自閉症    ③統合失調症    ④精神遅滞

Ⅳ. 各項目の共通点と相違点をそれぞれ簡潔に述べよ。

- (1) 抑圧 (repression) - 抑制 (suppression)
- (2) 支持 (supportive) - 覆いを取る (uncovering)
- (3) 一次過程 (primary process) - 二次過程 (secondary process)
- (4) エディプスコンプレックス - エレクタコンプレックス
- (5) 個人的無意識 - 普遍的無意識
- (6) 機能的な精神障害 - 器質的な精神障害
- (7) SCT - MMP I